

豊かな実績・確かな信頼

Manol®

コンクリート、モルタルの**簡単**ひび割れ補修材

ドクターQリペアー

アクリルカチオン性粉末樹脂入り：一材型

**クラック
補修**

施工前の状況



ケレン、清掃



完成!



下地に水湿し



**表面化粧
仕上げ**

表面仕上げ



スポンジですり込む



**ピンホール
補修**

	ドクターQ リペアー (kg)	水 (kg)	練上り量 (ℓ)	硬化時間 (分)	圧縮強さ				接着強さ (28日)
					2時間	1日	7日	28日	
ヘアクラック ピンホール消し調合	2 (1袋)	0.56	約 1.35	約 50	9 N/mm ²	15 N/mm ²	22 N/mm ²	28 N/mm ²	2.68 N/mm ²

※ 硬化時間・圧縮強さ試験はセメントの物理試験方法(JIS-R-5201)、接着力試験は 塗厚2mm 下地:コンクリート平板

NET.(2kg袋×7)／箱入り



株式会社 **マノール**
http://www.manol.co.jp/

☎ 03-3927-1331



ドクター-Qリペアー(荷姿)2kg袋×7/箱入り

施工要領



1. 補修箇所の確認



2. クラック・ピンホール補修面をワイヤーブラシ等でケレン清掃する。



3. 補修部の周辺に十分水湿しを行う。



4. ドクター-Qリペアーの粉末を水分を含ませたスポンジ等を使用し、補修面に練り込むようにすり付ける(すり込み式)。



または、水練りしたドクター-Qリペアーをゴムベラ、金ゴテ、刷毛等で塗り付ける(水練り式)。



5. ドクター-Qリペアーが硬化後、スクレーパー等で削り取り、サンドペーパーで表面を仕上げる。



6. 施工完了

施工上の注意

- 5℃以下での施工は避ける。また、施工時の温度によって硬化時間が異なります。
- 混練りは標準調合に準じ、計量器を用いて正確に調合し、十分に攪拌する。
- 混練りしたドクター-Qリペアーは可使時間内(30分)に使い切る。
- 塗付け後、完全に硬化するまでは、水が掛からないように養生する。
- 下地の清掃は丁寧に行う。また、下地がFRP・アルミニウム・ステンレス及び塩化ビニール樹脂等には接着力が得られない場合がありますので、下地の種類・状態を確認する。
- 欠損部補修の際は当社までお問い合わせ下さい。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1304002
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

セメント混和・助材総合メーカー
 **株式会社 マノール**
<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店